

学校や子どもたちの学びや

教育の充実を図るための協議

一年間をふりかえる学校運営協議会

第二中学校区では、コミュニティ・スクールの指定を受けて、今年度で3年が経過。指定を受けると同時にコロナ禍もありましたが、現在は、学校と家庭・地域が連携・協働して、学校の学習支援・教育活動への参画、また、地域が主体となって、子どもたち



の居場所づくりや体験活動の企画運営、子どもたちの安全を守るための活動など、工夫のみられる活動(地域学校協働活動)が展開をされてきました。

今年度は、学校運営協議会が主催し、「子どもたちと学校運営協議会委員・地域の方との対話を通して、「大人になっても、地元が好きだと思える地域にするために自分にできること」をテーマに熟議(わいわいトーク)が展開されるなど、学校運営協議会としての動きが、盛んにみられるようになった一年になりました。

第二中学校区での9年間を見通した「め

ざす子ども像」である以下の二点をめざし

- ① 地域社会に役立つとする子ども
- ② 人とのつながり(コミュニケーションがとれる)を大切に、ふるさと境港を愛する子ども

学校では、総合的な学習の時間を中心に、学習や活動のねらいを丁寧に地域・事業所等の方々に理解をいただきながら、学校にかかわってもらっています。

小学校では、生活科や社会科、算数、家庭科など、学びの場が学校にとどまらず、地域をも学びの場として盛んに活用されるようになっていきます。

また、特に第二中学校では、生徒が地元の様々な職業の方々にお話を聞き、対話を通して、キャリア意識を高める取組も繰り返し行われるようになりました。

従来、子どもたちの学びは学校の中だけで行われることが当たり前であったものが、学校という場だけにとどまらず、地域も学びの場として意識できるようになりつつあるのが、コミュニティ・スクール(学校運営協議会制度)による成果の一つではないでしょうか。

地域の中でも、少しずつ、子どもたちの学びの場や居場所づくりの取組が公民館を中心にみられるようになり、継続的な取組が子どもたちと地域のつながりを深めたり、地域への愛着につながったりしているようです。

第4回となった今回の学校運営協議会では、各学校の一年間の学校運営の振り返り

の中で、具体的にアンケート結果をもとに子どもたちや教職員の意識調査の結果をもとにした報告もありました。

全体的に子どもたちは、落ち着いて学校生活を送っている様子や子どもたち同士の人間関係も良好である旨の報告がありましたが、「家庭学習習慣の定着」に課題を抱えている小中学校の姿があるようでした。

学校の教職員による工夫や努力もさることながら、今後、こうした課題への対応について議論も行っていく必要があるようです。

めざす子どもの姿を意識した教育課程 地域人材を見通しをもって、学校につなぐ

今回の学校運営協議会においては、中浜小学校・余子小学校で年度当初に行われた「総合的な学習の取組とその中における地域人材の活用について」をテーマに学校運営協議会委員の代表と学校教職員との意見交換会の開催についても報告がありました。

年間を見通しての地域人材や素材の活用について、学校運営協議会としても学校の取組内容やねらいを承知し、協力体制を整えるうえで、大変重要です。

今年度は、学校運営協議会の正副会長と地域学校コーディネーター、小学校の学年主任等との意見交換でしたが、学校と地域との連携協働を図っていく上で、来年度は中学校でも同様に、こうした意見交換を通して、学校運営協議会委員、地域学校コーディネーターが地域人材を学校の学習に計画的につなぐことがしやすくなるといった声もありました。

中学校区で小中一貫校を意識した 活動ができる体制をめざして



現在、第二中学校区学校運営協議会では、委員全体での協議を行う場と中浜地区部会・余子地区部会・第二中学校部会として、各地区のそれぞれの特色を生かした取組ができるように部会を設けて、協議も行ってきました。

今後、中学校区に一つの小中一貫校を見通し、現在ある部会形式ではなく、中学校区としての協議や活動につながるようにはどうかという意見が出ました。

現段階では、このまま部会形式は維持しつつ、今後は、中学校区としての協議や取組を一体的に行っていく方向を確認しました。

学校運営協議会委員アンケートより

学校運営協議会委員のふりかえりアンケートから、「学校が抱えている問題や課題について十分に委員間で共有が図れていないこと」や、「学校運営の基本方針の理解が十分でない」という結果が見られました。

次年度の第一回目の学校運営協議会では、各学校の子どもたちが抱えている問題や学校の悩みを含め、委員同士でしっかりと問題を共有し、学校運営の改善のための真剣な熟議が必要であることがわかります。次年度に向けて、しっかりと準備をする必要があります。